

親善交流訪問

小学生ら17人が月形町へ

8月4日から4泊5日の日程で、平成4年2月に姉妹町村を締結した北海道・月形町へ村内の小学生5、6年生105人と小出校長以下引率関係者12人の総勢17人が親善交流の訪問をし、友好親善を深めました。

4日朝、大勢の保護者の見送りを受け、まだ見ぬ北海道の地、月形町へのおもいをふくらませながら、元氣よく月潟小学校前を出発しました。18時間に及ぶ船旅、出航間

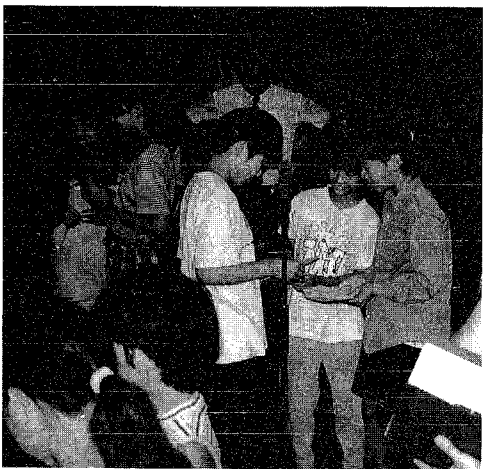


▲ようこそ月形へ、よろしくお願いします。

もなく、気圧の谷の前線の影響を受け海が時化始め、多くの船酔者を出し、旅先が心配される第1日目でした。5日早朝に、ようやく北海道の第一歩である小樽港に着き、3台のバスに乗って、小樽毛無山展望台、札幌の大通公園を散歩しました。朝食後、予定より早く月形町役場に到着しました。雨のため、月形樺戸博物館で、長谷川助役さんや鏡教育長さんら皆さんの出迎えを受けました。

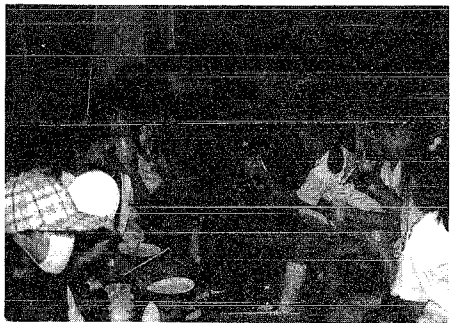
博物館や円山運動公園、広い町内の各施設を見学して、午後の交流会場の多目的研修センターで昼食を食べて、1時から交流会に入りました。交流会は松田月形町長さんの歓迎のあいさつで始まり、両町村児童のあいさつ、続いて、船中で作成した名刺を交換。また、昨年、月潟村でホームステイした友達を探し、なつかしそくに、声を出して喜ぶ児童もおり交流が深まっております。

▼楽しい交流会はあっという間に



次に月形町の押し花をいただき、月潟村からは郷土芸能「角兵衛獅子」の本を月形町の各小学校へ1冊ずつ贈呈しました。今回の交流会のメニューである文化交流は最初に月形小学校児童の鼓笛2曲、ブラスアンサンブル1曲を聞き、すばらしい演奏に深い感動を受けました。

次に知来乙小学校の樺戸太鼓3曲です。5、6年生あわせて9人と少ない人数ではありますが力が強いみごとなバチさばきで、その余韻を残し、文化交流は終了しました。その後、みのり工房のトマトジュース製造工程を見学して夕食会場の水辺の家へ移動しました。小雨から夕方になるにつれて風が強くなり、準備してあったテントが飛ばされそうになり、会場を水辺の家に移しバーベキューを楽しみました。屋内であったため、煙にむせて外に飛び出す児童や涙を流しながら焼肉やおにぎりを食べる児童……。この頃には打ちとけ合って、親睦が深められました。



▲けむたいけれど、バーベキューは美味しい

夕食後、ホームステイ先を紹介されて、児童たちは「お世話になります。」と元気にあいさつして、紹介された家の人と一緒にホームステイ先に向いました。6日朝、集合場所の水辺の家の前にホームステイ先の家の人に送られて、児童たちは前日の疲れも見せず、晴々とした元氣な姿を現しました。月形町の皆さんのおかげと感謝を述べました。

松田町長さんを始め大勢の皆さんに見送られて月形町を後にしました。5日間も親元から離れての交流旅行。児童たちは、いろいろなことを体験し、多くのことを学んでくれたことと思います。また、子どもたちが成長し、親しくなった友人のことや月形町のことを懐かしく思う度、姉妹町村同志のつながりを将来、この子どもたちが大きく支え、貢献してくれるものと信じています。

楽しかった北海道旅行



小出 亜咲子

私は、北海道旅行で、一番楽しかったことは、ホームステイをした事と、小樽のオルゴール堂に行った事です。

私は月形町の小山恵梨さんという人の家に、由香里さんと、とまりに行きました。そして、いろいろな話をしたり、花火をしたりしました。うちあげ花火が、特にきれいでした。手もち花火もたくさんやりました。とてもきれいだったです。

そして、ねる時とかも、写真をとったり、おかしを食べたりして、遊んで、楽しかったです。そして、帰りにテレホンカードをくれました。とてもうれしかったです。

あと、オルゴール堂は、すごくきれいで、かわいいオルゴールが、たくさんありました。私は、小さいオルゴールを一つ買いました。みんなと一緒に行動したりした事がすごく楽しかったです。北

海道旅行は、すごく楽しい五日間でした。

楽しかった北海道旅行



野内 美由貴

初日は、午前8時に学校集合で、1時間くらいバスに乗って行きました。船の中では、わたしはよって大変でした。

2日目は朝の3時ごろ起きたので、すごくねむかったです。夜のホームステイでは、外で花火をして楽しかったです。北海道のいろんなことを教えてもらいました。

3日目の午前中は、円山動物園で遊びました。「プリーリードック」や「めずらしい鳥」がいてすごくおもしろかったです。午後からはバスに乗って、やつとルスツ高原ホテルに入りました。中はメリーゴランドがあつたり、いずみのようなものがあつたり、ホテルの中に町があるみたいで、最初見たとき、「すごいから、はやく、いず

みのあたりをじっくり見たい。」と思いました。

4日目はとうや湖のところで、木ぼりをしました。木ぼりはすごく楽しかったです。夕方のおたるの町の中ころのオルゴール堂の中に入つて見たりしてすごくよかったです。船によつたりしたけど、とても楽しい北海道旅行だったと思います。

楽しかった北海道



登石 葵

私が、北海道で、一番楽しかったことは、ホームステイです。私がホームステイで、行った家は、渡辺翼ちゃんという子の家で、三階建てのようで、二階建てで、犬がとってもワンワンうるさくてにぎやかな家でした。まずは、へやへ案内してもらいました。それで、ブリッジを見て見せたりしました。そうしていたら、7時45分ごろになりました。ウッチャンナンチャンの炎のチャレンジジャー・これが

私たちがいるのかたのしみにしていました。家についたら

できたら100万円、というテレビを見ました。それで、100万円を取った人もいました。

次に、おふろに入りました。おふろで、美佳ちゃんが水をとばしてあそんでいたから、私の頭にかかっていたら、私に頭にかかっていたら、爆笑しました。ふろから上がったら、おばさんが、らつきよのあめをくれました。ついでにスイカも出してくれました。それから、ねました。次の日、朝ごはんを食べた。そして、月形町を出ました。わかれが悲しかったけど、とても楽しかったです。

楽しかったホームステイ



名古屋 貴裕

私が北海道月形町交流旅行で一番思っていたのは、ホームステイのことです。

はじめは、どんな家どんな人たちがいるのかたのしみにしていました。家についたら

ら犬や家族の人がむかえてくれました。

家の中に入ると、さだとう君のお母さんがスイカやメロンをだしてくれましたが、ぼくたちは夕食を食べたばかりなので、あまりたべられませんでした。そのあと、ぼくたちは、ホームステイ先のさだとう君と花火をしに行きました。とてもおもしろかったです。

家に帰ってさだとう君といろいろなことをして遊びました。テレビゲームをしたり、マンガ本を読ませてもらった。あつという間に10時になりました。そして、ハミガキをしてねました。北海道月形町にホームステイしてとても楽しい思い出になりました。

